「記念物１００年」パネル展

ーパネルで振り返る全国と様似の史跡名勝天然記念物ー

同時開催：「北の縄文リレー展 in 様似」

記念物（史跡名勝天然記念物）の保護の取り組みが始まってから 2019 年で１００年の節目を迎えることから文化庁では 2019 年から 2021 年までの３ヶ年に渡って「記念物 100 年」事業を実施しています。今年度の事業では、当町が誇るアポイ岳高山植物群落についても取り上げられており、東京をはじめとした全国５箇所で取り組みが紹介されております。今回は、当町の文化財保護の取り組みを町民の皆様に知っていただきたく、一部を抜粋し、様似オリジナルのパネル展として開催いたします。

場所：様似町中央公民館　ギャラリー２１

月曜日休館・日曜はPM５：００まで

期間：令和２年９月１９日（土)～１０月１日（木）

アポイカレッジ

関連事業～ギャラリートーク

１０月１日（木）19：00～20：00

場所：様似町中央公民館ギャラリー２１

＜内　容＞

１　「令和２年度冬島遺跡発掘調査について」
　　様似町教育委員会　高橋　美鈴

２　「アポイドリームプロジェクトってなーに？」
　　アポイ岳ファンクラブ　田村　裕之　氏

３　「縄文時代の北海道ブランド」
　　北海道教育庁　村本　周三　氏

４　パネル解説